

コラボアート(歴史・文化)

有限会社 武笠表具店
代表取締役
武笠 敦史



profile

大手空間ディスプレイ企業へ就職。そこでものづくりに打ち込む職人の姿に改めて惹かれ、家業の武笠表具店へ入店し、4代目代表取締役へ。東京表具経師内装文化協会会長賞など受賞。

事業：掛軸・屏風・額・パネルの仕立て、ふすま・障子の張替え など、表具に関わる全般

所属：江戸表具研究会「表粋会」、さいたま商工会議所青年部 など

趣味：毎日の晩酌がリフレッシュの時間です。

表具師としての武笠さんの強みは？

前職の営業で培った提案力です。職人ではありませんが、どうすれば良いものができ、お客様に喜んでいただけるかを考えて提案しています。難しい依頼に対しても調べたり打開策を打ったりと、私ができる最大限のものづくりを心がけています。

2026年のテーマ「揺らぎ」について思うことは？

和紙を思い出しました。表具と切っても切り離せない和紙は、風が吹けばふわりと揺らぎ、光が当たれば向こう側の景色が透けて見えるような優しさがあります。けれど、しなやかで丈夫。優しさと強さを併せ持つからこそ表具が成り立つんです。

2025年のHikariba芸術祭はどうでしたか？

私は芸術祭当日を迎える前までも一つのイベントとして楽しめました。掛軸づくりは、画家との共作活動です。絵に表具師の解釈をまとうせることで、見え方が変わるんです。作品を見た画家やお客様から素敵な反応をもらえて、報われる思いでした。

今後のお仕事の目標を教えてください。

掛軸といった表具の裾野をさらに広げることです。Hikariba芸術祭のようなイベントなどはもちろん、表具を活かした商品開発にも挑戦しています。身近なアートやインテリアとして表具を楽しめる人がもっと増えるよう、その可能性を伝えていきます。



コラボアート(歴史・文化)

株式会社 Ouka

代表取締役社長

水野 加奈

profile

大宮・氷川神社衣裳室にて花嫁を支える仕事にやりがいを見出し、ヘアメイクアーティストと着付師を目指す。資格取得後にフォトスタジオを経て、祖父の経営するアンジェリーク大宮へ入社。

事業：レンタル衣裳「アンジェリーク大宮」、フォトスタジオ「アンジェフォトスタジオ」の運営

所属：さいたま商工会議所青年部

趣味：ラジオや動画を楽しみながら料理する時間がリラックスタイムです。

現在のお仕事の醍醐味を教えてください。

当社ではベビーフォトから還暦などの長寿のお祝いまで、老若男女さまざまなお客様の節目をお支えしています。誰かの幸せな瞬間に立ち会えるのが嬉しいです。特に花嫁衣裳を召された晴れ姿を誰よりも早く拝めるのは、この仕事の特権ですね！

特に印象に残っているお仕事は何ですか？

あるご家族の七五三の撮影でしょうか。撮影当日、主役であるお子様がなかなか泣き止まず……。3度目の正直でついに成功したんです。お母様は髪型やポーズを念入りに考えるほど思い入れが強く、撮影後は一緒にほっと胸をなでおろしました。

2025年のHikariba芸術祭はどうでしたか？

日本の伝統文化を皆様に広める、貴重な機会になりました。近年は結婚式や七五三のお祝いや撮影をされないご家族もいますが、この文化に込められた想いや願いを伝えていきたいなど。今年も新たな趣向を考えながら楽しんでいただける場にしたいです。

今後のお仕事の目標を教えてください。

ご家族のハレの日を、地域でお祝いするような仕組み作りを目指しています。美容室とタッグを組むのはもちろん、近年は撮影後にお食事を楽しめるように飲食店との割引サービスも企画しました。こうして地域全体を盛り上げる一助になれば本望です。